

助成者	野川 未央	活動期間	2025年4月～2027年3月（予定） 活動中
所属機関	特定非営利活動法人 APLA	職 名	理事、事務局長

ティモール島における環境保全型農業の可能性と地域の食文化復興の道を探る ～東西ティモール間の交流を通じて～

【活動場所】 東ティモール デイリ サメ県 / 西ティモール モロ

【事業目的】 植民地支配の影響で二つの国家に分かれてティモール島。一つの島に住みながら両国の人のつながりは限定的なものにとどまっている。本事業は、東西ティモールの若者や農業実践者が交流することで、両地域での環境保全型農業について相互の経験や先祖の知恵を共有し学び合う。併せて地域に根付いてきた食文化を掘り起こし、「ジャワ化」「グローバル化」の波にさらされている東西ティモールにおいて、独自の食文化の復興と発展を探る。この活動を経て、農と食を軸にした東西ティモールのネットワークが生まれ、そのネットワークと日本の市民協力関係が構築されることを目指す。



【活動内容】

- （1年目）・東ティモールで、在来種子保全の意義を伝える演劇を開催。
- ・東ティモールで開催される International Permayouth Convergenceへ東ティモールエルメラ県の若手農業者、西ティモールから環境保全農業実践者が参加し交流。
- ・西ティモール共同事業者へ東ティモール若手農業者が訪問し交流。発酵食品などの保存食づくりについてワークショップで学び、記録映像にまとめる。
- （2年目）・西ティモールの共同事業者が、東ティモールの共同事業者がサメ県で運営するアグロエコロジースクールを訪問し、東ティモール各地から集まる学生へ伝統食のワークショップを開催。参加した学生から、出身地域の食文化を聞き取り調査。
- ・東ティモール首都デイリでローカルフードを中心にビジネスを行うレストランやカフェへ東西ティモールの若者が取材。結果を記録に纏める。
- ・東西ティモールの農の発展と食文化の復興について、オンライン報告会を開催。
（日本においても報告会開催）